

施策評価調書(26年度実績)

施策コード Ⅲ-1-(5)

政策体系	施策名	生涯学習社会の形成と社会教育の推進	所管部局名	教育庁	長期総合計画頁	121
	政策名	教育の再生、未来を拓く人づくりと青少年の健全育成	関係部局名	教育庁		

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②
取組項目	県民の生涯学習を支えるための 基盤の整備	社会教育の推進

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する 取組No.	基準値		26年度			27年度	目標達成度(%)												
		年度	基準値	目標値	実績	達成度	目標値	25	50	75	100	125								
i	生涯学習情報提供システム「まなびの広場おおいた」へのアクセス件数(件/年)	①②	H16	211,340	393,000	411,389	104.7%	443,000												
ii	県・市町村教育委員会が実施する社会教育関連講座受講者数の人口に対する割合(%)	①②	H22	18.9	27.7	32.3	116.6%	30.0												
iii	公立図書館における県民1人あたりの図書貸出冊数(冊/年)	①②	H16	3.0	4.4	4.1	93.2%	4.5												

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等															平均評価	
i	達成	生涯学習情報提供システム「まなびの広場おおいた」で利用頻度の高い「市町村情報」を頻繁に更新するとともに、住民、行政職員対象のイベント、研修会にて、当システムのチラシを配布するなど利用促進を図ったため、目標を達成した。															達成
ii	達成	大分市の大規模社会教育施設の主催事業数や貸し館の利用者数が大幅に増加したため、目標を達成した。															
iii	概ね達成	大分市民図書館の新館開館により大幅な貸出冊数の増加があり、県全体としては前年度より32万冊貸出が増加したため、おおむね目標を達成した。今後も各図書館で蔵書の充実やサービス向上に努めていく。															

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①②	・生涯学習情報提供システム「まなびの広場おおいた」の利用者数を伸ばすため、インターネット教室(おおいたの歴史・文化・自然など)のコンテンツの充実を図った。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(26年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載
			総合評価	27年度の方向性	
①②	おおいた学びの輪推進事業	18,424	C	継続・見直し	212

【VI. 施策に対する意見・提言】

○平成26年度第3回大分県立図書館協議会(H27.3) ・県立図書館として市町村とは違うスタンスで事業へ取り組み、県内全域に県立ならではの専門性が高いサービスが行き届くようお願いしたい。

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習情報提供システム「まなびの広場おおいた」の利用を促進するため、インターネット教室の教材や市町村の生涯学習情報の充実を図るなど、利用者にとって利便性・有用性の高いシステムを構築する。 ・「まなびの広場おおいた」の利用促進策として、広報チラシの配布や研修会などでの利用呼びかけを行う。 ・公民館等社会教育施設職員の研修機会の充実により、地域課題・行政課題をとらえた県民への学習機会の増加を図る。 ・県内公立図書館の新館開館に向けて助言等の支援を行うとともに、他の公立図書館との連携を推進し、全県的な貸出冊数の増加及びサービス向上による来館者数の増加を図る。